

早稲田大学の事例

早稲田大学図書館学術情報課
荘司 雅之



概要

➤ IMASシステム

➤ 教員情報

➤ 今後の予定



IMAS (Integrated Multi-Archiving Service)

<http://www.wul.waseda.ac.jp/PUBS/nenpo/2000/04.html>

➤ 1999年度補正予算

– 2000年度に完成

➤ Physical Archive

– 自動書庫



➤ Digital Archive



IMAS (Integrated Multi-Archiving Service)

➤ Digital Archive

情報発見のための横断検索

– 利用者は情報の形態，保管場所を知らない



– 情報資源発見のための統一インターフェイス



IMAS Search (Japanese) - Netscape

IMAS Search (Japanese)

IMAS / WASEDA University Library

English Japanese

キーワード検索:

※キーワードに空白文字を含めることはできません。
 ※左側のボックスをチェックして、検索するデータベースを選んでください。

<input checked="" type="checkbox"/>	 WINE 図書館蔵書目録
<input checked="" type="checkbox"/>	 学術年鑑 教員の研究活動状況
<input checked="" type="checkbox"/>	 Web Resources 学術Web(早大内URL)
<input checked="" type="checkbox"/>	 Picture / etc デジタルコンテンツアーカイブ
<input checked="" type="checkbox"/>	 Databases of Waseda 早大 学術データベース
<input checked="" type="checkbox"/>	 General Web Resources 学術Web(一般URL)
<input type="checkbox"/>	 INIST 海外雑誌記事索引(INIST)
<input checked="" type="checkbox"/>	 ネットで百科 ネットで百科 *学内のみ
<input checked="" type="checkbox"/>	 Webcat Plus NACSIS Webcat Plus 連想検索
<input checked="" type="checkbox"/>	 Webcat Plus NACSIS Webcat Plus 一致検索

※個々のサービスを見るには、検索対象名をクリックして下さい。
 ※INISTは、海外サイトのため、日本語キーワード指定時は選択しないで下さい。

トキメント完了(0171 秒)



IMAS Search Results (Japanese) - Netscape

IMAS Search Results (Japanese)

IMAS / WASEDA University Library

[検索結果] ※ 検索結果を見るには、件数をクリックして下さい。

検索対象	件数	キーワード
 デジタルコンテンツアーカイブ	16件	エジプト
 教員の研究活動状況	19件	エジプト
<input type="checkbox"/>  NACSIS Webcat Plus 一致検索	803件	エジプト
<input type="checkbox"/>  学術Web(一般URL)	1092件	エジプト
<input type="checkbox"/>  学術Web(早大内URL)	965件	エジプト
 図書館蔵書目録	732件	エジプト
<input type="checkbox"/>  ネットで百科 *学内のみ	1645件	エジプト
<input type="checkbox"/>  NACSIS Webcat Plus 連想検索	2314件	エジプト
<input type="checkbox"/>  早大学術データベース	10件	エジプト

絞り込み検索

キーワード:

※キーワードに空白文字を含めることはできません。
 ※左側のボックスをチェックして、検索するデータベースを選んでください。
 ※絞り込み検索ができない検索対象は、選択できません。

ドキュメント完了(28.25 秒)



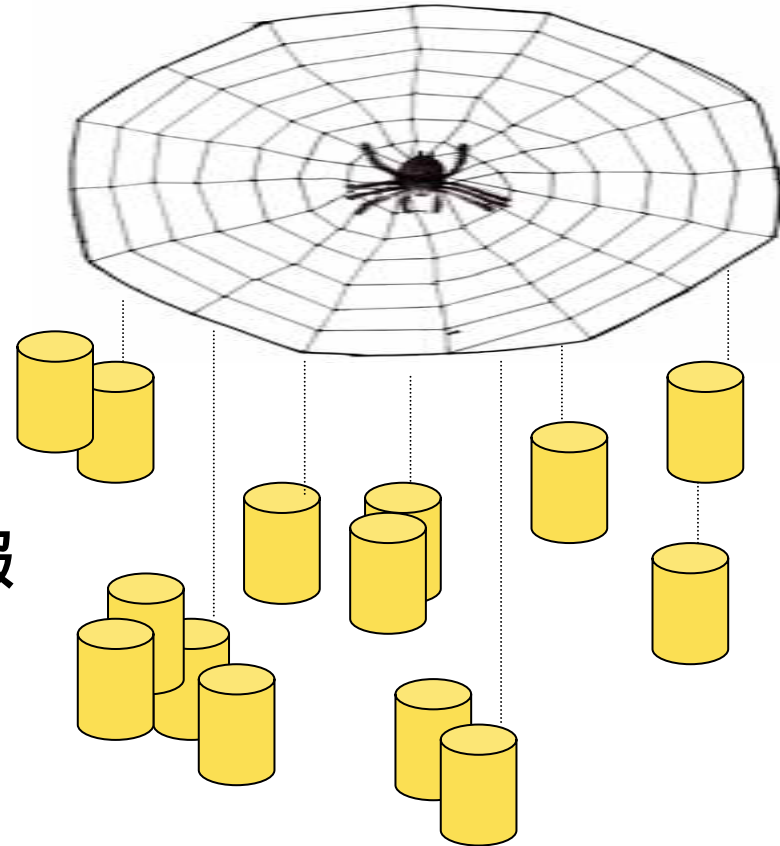
Web Browserからのデジタル情報アクセス

➤ Surface Web

- Spiderが収集可能な情報
Google, goo, Lycos, etc.,

➤ Deep Web

- Spiderが収集できない情報
データベース検索結果



Deep Web at Waseda

- **早大 学術データベース**
 - 学内機関, プロジェクト, 研究室作成のデータベース
- **デジタルコンテンツアーカイブ**
 - 図書館が電子化, 保存しているデジタル資源
- **WINE**
 - 書籍など伝統的な図書館の書誌所在情報
- **教員の研究活動状況**
 - 研究者ディレクトリ



Scholarly Databases [Waseda University] (Japanese) - Netscape

Scholarly Databases [Waseda University]..

IMAS / WASEDA University Library

IMAS HOME

早大学術データベース検索

[\[Change Dialog Language to English\]](#)

キーワード検索

キーワード:

※左側のボックスをチェックして、検索するデータベースを選んでください。
 ※キーワードに空白文字を含めることはできません。

データベースの分類:

【文学部】 [▲トップに戻る](#)

	データベース名	監修	URL
<input checked="" type="checkbox"/>	災害の社会学的研究への招待 調査機関・NPOデータベース	浦野 正樹	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	災害の社会学的研究への招待 文献・資料データベース	浦野 正樹	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	早稲田文学総目次データベース	江中 直紀	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	南北朝遺文文献目録 -九州編-	海老澤 衷	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	鎌倉遺文未収録文書目録データベース	海老澤 衷	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	角川日本文化図書資料館蔵書目録データベース	海老澤 衷	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	會津八一の書 データベース検索	大橋 一章	Go
<input checked="" type="checkbox"/>	加藤詩子収録集 日本古今和歌集	大橋 一章	Go

タイムアウト完了(025 秒)



Deep Web at Waseda

- 早大学術データベース
- デジタルコンテンツアーカイブ
 - 図書館が電子化, 保存しているデジタル資源
- WINE (書誌所在情報)
- 教員の研究活動状況



IMAS/WASEDA University Library - Netscape

IMAS/WASEDA University Library

IMAS / WASEDA University Library

[\[IMAS\] HOME](#) [Text Search](#)

全文検索

条件 最大 件

項目指定検索

タイトル 並順1

著者・作者 並順2

キーワード 最大 件

カテゴリ

形式

[デジタルコンテンツアーカイブについて\(HELPページ\)](#)
[デジタルコンテンツアーカイブ検索の手引き](#)
[学位論文の検索方法\(IMAS\)](#)

検索が完了しました(0141 秒)



IMAS/WASEDA University Library - Netscape

IMAS/WASEDA University Library

IMAS / WASEDA University Library

[\[IMAS\] HOME](#) [TextSearch](#)

	早大エジプト調査 1991	学古代エジ プト調査室	ジプト		
	早稲田大学古代エジプト調査 隊30年の歩み	吉村 作治 早稲田大 学古代エジ プト調査室	古代エ ジプト	動画	
	古代エジプト・マルカタ王宮の 復原研究：早稲田大学大学院 理工学研究科博士論文	西本 真一		学位 論文	
	古代エジプト・クフ王「第1の船」 の復原に関する研究：現行復 原の検証と新復原案の提示	吉村 作治		学位 論文	

トキメント完了(0.172 秒)



Deep Web at Waseda

- 早大学術データベース
- デジタルコンテンツアーカイブ
 - 図書館が電子化, 保存しているデジタル資源
- WINE (書誌所在情報)
- 教員の研究活動状況



教員の研究活動状況

トップページ - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(I) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 検索 印刷 設定

アドレス http://www.waseda.jp/tps/gaku/youtau/index.html

Google

ウェブ検索 ブログ数: 17 オプション

学術研究活動

大学が社会から求められているのは、言うまでもなく、教育と研究の具体的な成果であります。そして、これまでに100年以上におよぶ歴史の中で、大学が蓄積してきた学術研究の多様な成果は、大学が最も世に誇るものの一つであります。

早稲田大学では、1984年より教員や研究者が行っている学術活動の成果を「学術年鑑」(冊子)にまとめ、年次で公表してまいりました。1995年度からは内容を電子化し、インターネットでも公開しております。さらに2001年6月より迅速な情報公開に向け、各研究者がWebを用いて研究活動を報告する方式に変更いたしました。

今後とも、本学における多様な研究活動の成果を蓄積し、将来の活用に備えたいと考えておりますので、ご意見・ご質問がありましたら下記までお寄せ願います。

- [研究活動記録](#)
- [特定課題研究](#)
- [各種学術活動状況](#)

2001年	2002年	2003年
1998年	1999年	2000年
1995年	1996年	1997年

[本ページについて](#)

[本ページの著作権・使用許諾条件・掲示責任者の表示](#)

ページが表示されました インターネット



教員の研究活動状況



2003年度学術活動状況 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り メディア

アドレス(D) http://www.waseda.jp/rps/gaku/gaku2003/index.html

Google ウェブ検索 ブロック数: 17 オプション

2003年度 各種学術活動状況

- [学術出版補助](#)
- [私立大学学術研究高度化推進事業](#)
- [新技術開発研究](#)
- [科学研究費補助金](#)
- [特別研究期間](#)
- [国際学術交流](#)
- [博士学位授与者](#)
- [太隈記念学術褒賞](#)
- [名誉・表彰](#)
- [学術事業報告](#)
- [学術刊行物](#)
- [小野梓記念賞](#)
- [学内に事務局をおく学会](#)

本ページの著作権・使用許諾条件・掲示責任者の表示

インターネット



教員の研究活動状況

データプレビュー - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り メディア

アドレス http://dl.wul.waseda.ac.jp/cgi-bin/kadai/KadaiShowDetails.cgi?LANG=JPN&ENV=REAL&DATA=50&HS=&QS=LANG%3DJP%26E1

Google ウェブ検索 ブロック数: 17 オプション

[\[簡略画面へ戻る \]](#)

課題番号: 1994B-002

研究課題	ヨーロッパ統合と教育概念の変革に対する研究		
研究者所属	資格	氏名	
(代表者)	教育学部	教授	石堂 常世
(分担者)	政治経済学部	助教授	沖田 吉穂
	第一・第二文学部	助教授	梅本 洋

<研究成果概要>

本研究は、EUの政治的・経済的統一と共に推進されている教育領域での変革とその動向の研究である。EUの教育基盤は「ヨーロッパ教育空間」l'espace éducatif européen と称されているが、この「空間」において現在共有され、今後共有されていく「市民」意識の変革を問題とした。最終目的は、EU教育プランを通して「ヨーロッパ市民」の育成がどのように立案され、実施に入っているか、その理念と哲学を研究するところにおいた。

1. 一般にドイツに集中しているEU研究に対して、本研究の焦点はフランスにおかれた。その理由は、EUの教育の計画や政策のリーダーシップは、文化的にみてフランスにあるとみただからである。ある意味で、EUを可能にしたのは、共通の文化、共通の教養(culture)のためである。ひとつは、ギリシャ・ローマ文化、2つは、キリスト教、3つはルネサンス、4つは市民社会(の成立)である。これらは、加盟国の学校教育、教育一般をアクセス可能とする要因であるが、フランスは、いずれの要因においてもその本流に位置する。
2. 従来、EC、EUの教育面での研究は、エラスムスプランに代表される域内留学制度の研究が職業免状・資格の域内共通化問題に重点がおかれていた。本研究は、政策・制度分析に終始することを越えて、「ヨーロッパ市民像」の概念と、そのための教育実践上の変革を明らかにした。ひとつには、「ナショナル」な市民から「グローバルなエス・ナス(espace)の市民」への意識転換が、どのような教育努力を生み、どのような実践を開始しているかという問題となる。この場合、伝統文化的にみたヨーロッパの統一性と、加盟各国・各民族の多様性との葛藤、接合、あるいは融合の関係構造の分析がなされた。ふたつには、ヨーロッパの教育の歴史的發展過程からくる伝統的統一性と同時に、加盟各国、各民族の多様性との共生、調和という問題がある。したがってEU教育のキーワードは、多様性のうえの統合性となり、それが、ヨーロッパ「市民像」の特色となっている。
3. 最後に課題となったのは、教育内容、教育課程の刷新である。これについては今後も持続的な研究調査を要するが、(1)初等教育からの外国語教育の推進、(2)「公民教育」「歴史」「地理」の教育にみる刷新内容の変化、(3)「人権教育」「環境教育」「生命倫理教育」といったいわゆる価値教育の調査が効果を上げた。

最後に、今後の課題として研究を深めるべきは、「21世紀のユマニテ」へ向けての教育内容の刷新と精選の行方、ならびに、「ヨーロッパ市民像」が「世界市民像」に直線的に発展するか、それともヨーロッパに限定された閉塞的な市民像に止まるのかである。教科書ならびに教育実践を調査研究することによってさらに解明したい。

ページが表示されました

インターネット



今後（検討中）

➤ 検索

- Link Resolver の導入 (SFX, LinkFinder など)
 - ERM 製品の検討
- MetaSearch 製品の導入 (MetaLib, MetaFind など)
- 図書館ステック

➤ 学内デジタル資料の「広報」

- OAI-PMH (DSpace などの利用)
- GHS (Deep Web のXML化)



今後（検討中）

- 図書館で蓄積するもの(IR)
 - 知的所有権処理済みのもの
 - 学位論文
 - アイヌ語
 - 館蔵資料
 - 学内関係機関と調整
 - 研究推進部
 - 教務部
 - コミュニティー 単位での参加
 - 学科, 研究所, プロジェクト

